

## アーツカウンシル新潟中長期計画素案に対する意見と対応（案）

意見	対応（案）
① 中長期計画の4つの目指す方向性を、文化創造交流都市ビジョンの目指す姿にあわせた方がよい。	対応済。配布資料ご参照。
② 「1. 北東アジアの文化拠点都市の形成」＜具体的な取り組み＞における「観光・経済分野への波及効果」について、現状考えている具体的なものはあるか。	＜観光＞市観光課、文化スポーツコミッションと連携した誘客の取り組み（文化イベント情報の共有など）。外国人に対応した文化プログラムの支援。 ＜経済＞映像、アニメ、マンガ等、エンターテインメント産業、コンテンツ産業の振興と連携
③ 「アーツカウンシル新潟」へのアクセスしやすさに配慮してほしい。（窓口の設置、リーフレットなど）	平成 29 年 2 月、文化情報スペースを開設。 Facebook を開設するとともに、今後ウェブサイトやメーリングリストで情報発信を進める。
④ 「アーツカウンシル新潟」が、市内のクリエイター、アーティストにとって行きやすい場所、機関としてほしい。	新潟市市民活動支援センターと連携し、市民団体の文化芸術に関する情報相談窓口として機能する予定。
⑤ 市民活動支援を望む人が「アーツカウンシル新潟」に辿り着くように。知らない人は「アーツカウンシル新潟」で検索（調べることは）しない。	ゲストを招へいするトーク企画「語りの場」を開催。
⑥ 意識、活動が多様な市民それぞれがアクセスしやすくて分かりやすくなることに期待する。	
⑦ 新潟県内（上越まで）エリアで企業メセナの開拓をするとよい。（企業メセナ協議会との包括協定を結んではどうか。）	官民が一体となった地域の文化芸術体制の構築に取り組む。企業メセナ協議会の調査の一環として、新潟市をモデルに選定、検討中。 新潟商工会議所との連携を模索。
⑧ 企業メセナ協議会の国際的なカンファレンスを新潟に誘致し、全国的な企業も呼び込んで、支援を広げていくとよい。	企業メセナ協議会との連携は実施。同協議会にかかわらず、国際的な事業の誘致を促進するとともに全国的な企業に関心を持ってもらう取り組みを推進する。
⑨ 「新潟市における文化芸術振興の SWOT 分析」で新潟大学の学部統合が「脅威」に入っている。新しくできる創生学部は地域の活性化を課題として取り組む。「機会」に入るものではないか。	対応済。配布資料ご参照。